

暑熱対策の徹底について

Japan Football Association

JFA



暑熱対策の徹底について

◆JFA熱中症対策ガイドラインの遵守は最低限の取り組み

◆気温の高い時期に開催する場合は、事前に開催形式の見直しを

見直し案	備考
キックオフ時刻を早める、 または夕方の時間帯に変更	夕方の時間帯は雷の影響を考慮
試合時間の短縮	
延長戦を行わずPK方式等により 次回戦進出チームを決定	

◆選手、関係者、観戦者用の設備手配

- ・テントや噴霧器や扇風機の設置、クーラーがあるロッカールーム・諸室の手配
- ・医師、看護師、BLS(一次救命処置)資格保持者等の常駐
- ・救急病院の確認、消防隊員の待機や医療機関との連携
- ・観戦者向けの休憩施設や日除け設備、飲料販売、場内アナウンス

暑熱対策の徹底について

◆状況に応じて、ガイドライン以上の対応を

- ・ 飲水タイムやクーリングブレイクの時間、回数を増やす
- ・ 試合中でも飲水とあわせて身体を冷やせる氷嚢等の準備
- ・ 競技場の利用規定に関わらず、ベンチ内でスポーツドリンクが飲める環境を整える
- ・ 試合時間の短縮
- ・ ハーフタイムの延長
- ・ 緊急対応用に氷・スポーツドリンク、経口補水液を十分に準備



◆大会スケジュールよりも安全を優先すること

(事前に放送局・スポンサー等にはご理解を頂いておくこと)

JFA

雷対策の徹底について

Japan Football Association

JFA



雷対策の徹底について

- ◆屋外での活動中に落雷の予兆があった場合は速やかに活動を中止
- ◆危険性がなくなると判断されるまで安全な場所に避難するなど、選手・観客の安全確保を最優先事項として常に留意

事前の確認内容	備考
当日の天気予報	特に大雨や雷雲などを確認。 民間の気象情報サービスや電力会社の落雷情報を参照。
避難場所の確認	
活動中止を決定権限を持つ者の特定、 中止決定の際の連絡フローの決定	

- ◆少しでも危険性がある場合は躊躇なく活動を中止し、屋内施設へ避難
- ◆大会スケジュールよりも安全を優先すること
(事前に放送局・スポンサー等にはご理解を頂いておくこと)